

第32回

日本自殺予防学会 総会

総合的な自殺対策を目指して

- 日時** 2008年 4月18日(金)・19日(土)
- 会場** いわて県民情報交流センター(アイーナ)
- 大会長** 酒井 明夫 岩手医科大学神経精神科学講座 教授
- 参加費** 会員 5,000円 非会員 6,000円
- URL** <http://jspa32.umin.jp>

演題募集
締切日

2008年1月31日(木)正午
(詳細はホームページをごらんください。)

特別講演

日本の自殺対策に求められること

大野 裕

慶應義塾大学保健管理センター 教授

会長講演

歴史の中の自殺

酒井 明夫

岩手医科大学神経精神科学講座 教授

シンポジウム

地域における自殺対策の方略と実践

コーディネーター 大塚 耕太郎

自殺のハイリスク者への対応に関する現状と課題

彼らはどこにいて、どのように対応すればよいのか

コーディネーター 河西 千秋

「自死」遺族ケアについて考える

コーディネーター 張 賢徳

ワークショップ

こころの健康相談とナラティブ分析/ナラティブ実践

コーディネーター 川野 健治

地域づくりを通じた自殺対策

コーディネーター 田中 江里子・田島 美幸

市民公開講座

社会的ひきこもり ~理解と援助~

爽風会佐々木病院診療部長 斎藤 環